

2019年6月吉日

日本機械学会バイオエンジニアリング部門 第6回頭部外傷症例解析研究会のご案内

主査：中楯浩康（信州大学）  
幹事：松井靖浩（交通安全環境研究所）  
幹事：張月琳（上智大学）  
幹事：林成人（神戸赤十字病院）

拝啓

皆様方におかれましては益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

「頭部外傷症例解析研究会」の第6回研究会は、第5回に引き続き、高次脳機能障害に焦点を当て、下記の要領で開催いたします。

**第6回 頭部外傷症例解析研究会**

日時：2019年8月22日（木）14：30～16：30

場所：上智大学四谷キャンパス 2号館406室

話題提供と予定

1. 「頭部外傷による障害とリハビリテーション」

渡邊 修 東京慈恵会医科大学附属第三病院 リハビリテーション科 教授

2. 「連続的な頭部衝突による脳神経損傷をどう評価するべきか？」

中楯 浩康 信州大学繊維学部 機械・ロボット学科 准教授

3. 「I-Pad で簡単にできる TMT（認知機能テスト）の実用化開始に向けて」

権 偉、青村 茂、久保田 直行 首都大学東京 システムデザイン学部 機械システム工学科

4. 総合討論

ご多忙のこととは存じますが、ご参加を賜れば幸いに存じます。なお、会場の都合上、ご参加いただける場合には、中楯（nakadate@shinshu-u.ac.jp）までメールにてご一報いただければ幸いです（その後ご予定が変更になっても全くかまいません）。

敬具